

# ふむふむ

2021年4月  
茨城学習センターだより 第78号

## もくじ

巻頭言	1
退任の先生からのご挨拶	2
新任の先生からのご挨拶	3
学位記授与式	4
名誉学生表彰	4
学習奨励賞	5
入学者の集い	5
ライブラリー講演会	6
事務室からのお知らせ	7
ゼミのお知らせ	8~9
サークル紹介	10~11
スケジュール	12

発行 放送大学茨城学習センター

〒310-0056 茨城県水戸市文京2-1-1 (茨城大学構内)  
TEL: 029-228-0683 FAX: 029-228-0685

## 忍耐から飛躍へ

放送大学茨城学習センター所長 佐藤 和夫



どの市町村にも広報紙があり、私が住んでいる水戸市では月二回刊行されています。暮らしに役立つ情報源としてばかりでなく、記録としても重要です。昨年正月の表紙を飾るのは高校書道部員たちが力強く美しく書いた「賀正」の字です。2月1日号には成人式に出席した振袖姿の華やかなお嬢さんたちが並び立ち、次の15日号では「水戸の梅まつり開幕！」が特集され、例年通りに初春の訪れを寿いでいます。ところが3月15日号の表題は「新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐために」です。次頁には市内各施設の利用停止とイベント中止の一覧が掲載されています。昨年2月が大きな節目であったことがわかります。

放送大学でも感染症への対応に迫られました。茨城学習センターでは3月から窓口を閉鎖し、常勤の教職員以外の立ち入りを禁止し、半数が在宅勤務となりました。制限が一部解除されたのは暑くなってからでした。規模を縮小して面接授業、講演、ゼミそしてサークル活動も始まりました。もちろん感染対策も怠りなく行っています。面接授業のために訪れた専任の先生からは「私が非常勤講師として授業をした関西の某国立大学よりも格段にしっかりやっている」との言葉もいただきました。

昨年は「自粛」「時短」「在宅」「延期・中止」など内向きの対応が続きました。これを反転させるのが夏までには終わるとされているワクチン接種です。今年度は少しでも本来の機能を取りもどしたいと考えています。定例の行事だけでなく、新たに情報工学と園芸学の先生に客員教授として就任いただきました。日進月歩の情報技術と茨城県の主要産業でもある園芸のゼミと授業を開始します。学生の皆さんにはこれまで以上に当センターを活用いただきたいと思います。一年間の忍耐を乗り越えて新たな飛躍の年となりますように。

## 放送大学茨城学習センター開所時間

【通常期間】 火～日 9:00～12:00  
13:00～17:30

(12時から13時は事務室・図書室を閉室します)

当面の間 10:00～12:00、13:00～16:00

4月から  
開所時間が  
変更となりました

# 退任のご挨拶

## 多くの刺激に感謝！！

放送大学茨城学習センターには2000～2005年度と2017～2020年度に客員教授として勤務いたしました。取り分け茨城大学を定年退職後に在職した4年間は、「COVID-19閉所」にも遭遇しましたが、様々な出会いにより刺激的な時間を過ごすことができました。改めてセンターの皆様にお礼を申し上げます。

振り返れば、面接授業、ゼミ、そしてライブラリー講演会での新たな出会いは、私のライフワークである「植物病害防除技術の開発」を進める上で、これまでの専門家集団とは異なるネットワークを生み出す起点となりました。今後、ここから発する多様な情報が技術開発を加速するヒントを提供してくれるのではと

期待しております。また、面接授業やゼミでは、学生さんから多岐にわたる質問が飛び出すので、必然的に広範な文献等に目を通すようにもなりました。お陰様で、植物病理学の専門書をはじめ幾つかの依頼原稿を資料集めに苦勞することなく脱稿できました。時には、人生経験豊かなゼミ生との何気ない会話の中で、定年後の人生を楽しむ術に触れたことも頭に浮かびます。等々、多くの刺激を受けました。

退任を迎えて、新人時代に耳にした金言「学生は教師を育てる」を、改めて実感しております。多くの刺激への感謝とともに、茨城学習センターの益々の発展と関係各位の活躍をお祈り申し上げます。



茨城学習センター客員教授  
茨城大学名誉教授  
／専門分野：植物病理学

阿久津 克己

## 貴重な5年間に感謝

5年間お世話になり、誠にありがとうございました。5年前、摩擦と力学という堅苦しいテーマを掲げ、受講希望者が現れるのか不安の中、ゼミの勧誘を兼ねた挨拶をさせて頂いたことを思い出します。おかげさまで、少数ながらゼミを維持させることができ、貴重な体験をさせて頂きました。ゼミでは、摩擦・摩耗・潤滑を主要テーマとした上で、中に度々出てくる力学に関連した話題を提供させて頂くなどしました。ゼミのメンバーは技術者としての経験がおありの方々が多かったこともあり、ご理解頂くのに大きな手間を要すこともなく、むしろときには鋭い質問を浴びせられたり、知らなかった情報を教えられたりと、逆に勉強させて頂くことも多く、学ぶことと身についた経験や知識がいかに貴重なものかを再認識させて頂きました。面接授業も6回ほど担当させて頂き、真剣に取り組まれる履修生の方々の中で、気持ちよく講義させて頂きました。様々なバックグラウンドをお持ちの皆様におかれましては、学びの目的も多様と存じますが、ひとえにコロナ禍が一刻も早く去り、これまで難しかった互いの交流が再開されるとともに、引き続き魅力的な学習の場が提供され、益々ご発展されることをお祈りしております。



茨城学習センター客員教授  
茨城大学大学院理工学研究科教授  
／専門分野：精密工学

清水 淳

# 新任のご挨拶



茨城学習センター客員教授  
茨城大学農学部教授  
／専門分野：園芸学

## 井上 栄一

本年度から客員教授としてお世話になります。昨年度は感染症対策のため本務の茨城大学で慣れないオンライン授業に取り組みました。準備にあたって放送大学の講義を参考にさせていただき、そのコンテンツのすばらしさを再認識しました。また、学生諸君とのやりとりを通じて対面授業の必要性も実感しました。この度、放送大学の貴重な対面授業の機会であるゼミと面接授業を担当させていただくにあたって、身の引き締まる思いでおります。オンラインでは伝えられないメッセージを届けられるように努力したいと思います。

茨城大学農学部では園芸学の教育研究を担当しています。茨城は農業が盛んな県ですが、その産出額の約半分が園芸作物の生産によるものです。園芸は野菜、果樹(果実)、花き(観賞植物)を扱う分野なので対象とする作物が多品目にわたっています。正直なところ、教えるほうも大変な分野です。このためプライベートでもなるべく多くの果実や野菜などを観て触れて食べて経験し、講義などに反映できるように心がけています。研究では主に「梨」や「栗」を対象として収穫物の品質や付加価値の向上を目指して課題に取り組んでいます。また、最近は果実や野菜の持つ健康機能性についても興味をもっており、地域の特産である「福来みかん」や「れんこん」の機能性をさらに向上させる加工や利用の方法についても研究しています。これらの研究を通して得られた最新の情報をゼミや面接授業に取り入れていきたいと思いますので、ぜひ茨城学習センターでお会いしましょう。



茨城学習センター客員教授  
茨城大学理工学研究科教授  
／専門分野：情報工学

## 羽刈 裕真

今年度から放送大学客員教授を務めます。よろしくお願ひ致します。

情報通信・ネットワークの研究と教育に携わっています。一昨年には面接授業を、昨年はライブラリー講演会を経験させて頂きました。その際、忌憚のない質問、活発な意見交換、新しい知識獲得への意欲など勉学に真摯に向かわれている受講者の皆様と接し、とても満足感の高い時間を過ごすことができました。このような経験をもう一度できると幸いですと、とてもワクワク・ドキドキしています。

情報通信ネットワークは情報を何らかの方法である地点から他の地点に伝達すること。のろしや音などの原始的なものから電気信号や光信号を利用するものまで時代にあったデータ伝送速度で行われています。それは主に人と人がコミュニケーションをとることを目的としたものでしたが、今では、人が通信のきっかけを作るが内容作成や制御は機器が行う形態(半機器間通信)、人が関与しない形態(機器間通信)へと拡大しています。そのような状況で情報通信がもたらすものは何かを考えることは、大切なことではないかと思ひます。情報通信という言葉を合言葉に、皆さんとワクワクしながら色々な問題に取り組むたいと思ひます。

# ご卒業・修了おめでとうございます

茨城学習センターからは、第2学期学部58名、大学院5名(修士4名・博士1名)の方々のご卒業・修了され、第1学期と併せ88名の方々長い教育を終えられました。これまでのご努力と成果に敬意を表し、新たな歩みを進められますことを、心よりお祝い申し上げます。また、3月20日(土)に予定されていた、幕張メッセでの2020(令和2)年度放送大学学位記授与式と、卒業・修了祝賀パーティーは、新型コロナウイルス感染症が国内で拡大している状況に鑑み中止となりました。



## 放送大学は「生涯学習の場」であること



川村 優一  
(自然と環境コース卒業)

「自然と環境コース」を卒業した川村優一と申します。

「生活と福祉コース」を16年間在籍して卒業しました。そして「自然と環境コース」は5年で卒業しました。ようやく2つの山を征服し、新しく「社会と産業コース」の山にこれから挑戦致します。

コロナウイルスの感染拡大の中で、社会の環境に大きな変化や新しい社会生活が始まって、私自身の生涯学習の場として放送大学で学ぶことの大切さは変わりません。

私が生涯学習の場を放送大学に求めたのは21年前でした。30数年務めた会社が倒産し、その会社の従業員約1万数千人が路頭に迷っていました。私もその一人でした。その時たまたま行政機関から新しい助成金が出来てその担当者を民間(一般の市民)から採用することを知り、応募し任用(2名)となりました。しかし、行政機関も民間からの任用は初めてであり、任用後1か月過ぎたころから新しい助成金の申請が大量に有り、その対応に苦慮していた時に、茨城県立図書館で、放送大学では300以上の科目があることを知りました。そのとき履修していた行政関係科目から「行政職員の裁量権」があることもわかりました。その知識を得たことで仕事にも余裕が出てきました。(2020年現在60科目履修済)

入学から3年後には放送大学の生涯学習の場としての素晴らしさについて書いた文章が茨城県の広報誌「ひばり」に2回掲載されました。誰でもが学習の場として入学し、学ぶことが出来る良さを特に力を込めて書かせていただきました。その素晴らしさを広報しました。

現在もコロナウイルスの感染拡大の中でも充実した学習環境にある放送大学システムを利用して、教職員の皆様のご指導や先輩諸氏のはげましを受け無事に卒業することが出来ました。恩恵を受けた皆様すべてに感謝を申し上げます。

現状に甘んじることなく、決意も新たに「社会と産業コース」の修得を目指して挑戦致して参ります。これからもよろしくご指導をお願い致します。

## 名誉学生表彰

放送大学では、教養学部全コース(又は専攻)を卒業した全科履修生の方で、人物、学習態度が良好で特に優秀な学業成績を修めたと認められる学生に対し、「放送大学名誉学生」の称号をお贈りし、表彰状及び副賞の授与を行っております。この度、立原やい子さんが全6コースを終えられ、名誉学生の称号を付与されました。その栄光と喜びを称え、心よりお祝い申し上げます。

### 名誉学生の称号を授与されて

このたび学部の全6コースを卒業することができ、名誉学生の称号をいただきありがとうございます。以前にも「ふぶふむ」に書きましたが、私は「プライベートは大学生」をキャッチフレーズに、2000年の入学時から、卒業・入学・卒業を自然に続けてまいりました。この間1年半休んでみましたが、かえって時間の使い方が下手になり、再入学し今に至っております。

最後のコースとなった「自然と環境」は苦手な科目が多く、難易度を見極めた科目の選び方を学友から教わり、またコロナにも助けられて単位取得ができました。年齢を重ねるにつれ記憶力は衰えてきましたが、「へ、そうなの!」という新しい発見は、いくつになっても得られ、学びの楽しさを存分に味わいました。さらに学友や学習センターの諸先生、職員の皆様方のつながりが心地よく、学び続けるエネルギーになりました。

今後とも学習センターに通える日が来るのを願いつつ、選科履修生として入学します。



立原 やい子  
(選科履修生)

# 学習奨励賞



学習への高い志と絶えまぬ努力に敬意を示し称えるとともに、これからもますますご活躍されることを祈念し、4月3日(土)茨城学習センターにて、学習奨励賞の表彰式を開催いたしました。表彰は、学部または大学院の3コース(プログラム)以上を卒業・修了された方に行い、卒業・修了されたコース・プログラム数に応じて、茨城の山々の標高にちなみ、『八溝賞』『筑波賞』『神峰賞』の愛称名を付しています。

卒業コース(専攻)数  
または修了プログラム数が  
3, 4, 5回に達した学生  
を表彰いたします。

八溝賞

菅原 雅浩さん

筑波賞

市毛 修さん 斎藤 寿子さん

神峰賞

佐藤 厚子さん  
金田 一志さん  
吉澤 秋男さん

高坂 雅博さん  
渡辺 ひとみさん

清水 堅一さん  
山村 久男さん

## ご入学おめでとうございます

4月3日(土)、茨城学習センターにて「入学者の集い」が執り行われました。「入学者の集い」では、佐藤和夫所長による式辞に続き、来賓祝辞、和田礼子様から新入生代表挨拶がありました。また、集いの後に予定されていた、学友同窓会による「祝賀茶話会」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となりました。



新入生代表 和田 礼子  
(人間と文化コース入学)

本日は 私達のために「入学者の集い」を開催していただき、誠にありがとうございます。入学者を代表し心よりお礼申し上げます。

私は仕事上で必要なマネジメントや心理学を学ぶ中で、その前提にある人間についてもっと知りたいと考えるようになり、学部案内に「人を知り、真の自分を発見する学問」という言葉を見つけ、人間と文化コースを選択し入学致しました。

前学長の來生先生が、放送大学の教育が前提とする教養概念について、「よりよく生きるための知力能力の基盤」と表現されておられましたが、これから、よりよく生きるための実践的な考えを身につけ、教養を深めていき、いつか真の自分を発見できるよう、一歩ずつ学びを進めていきたいと思っています。

年齢も立場も違う私達ではありますが、各々の目標や目的に向かって共に学ぶ仲間となりました。仲間との交流も楽しみにしております。

最後になりましたが、茨城学習センターの先生方、職員の皆様、これからのご指導ご支援のほどよろしく申し上げます。

多くの方々に支えていただきながら学べるこの環境に深く感謝し、挨拶の言葉とさせていただきます。

学生証は、顔写真がシステム WAKABA に登録された後、茨城学習センターにおいて発行されますので、2階事務室窓口で交付を受けてください。受け取りの際は入学許可書(新入生)、有効期限の切れた学生証(在生)をお持ちください。

※感染症防止対策のため、できる限り郵送での交付をご利用ください。下記を同封のうえ普通郵便で申請してください。

- 入学許可書のコピー(新入生のみ)
- 身分証明書(運転免許証等顔写真のあるもの)のコピー(新入生のみ)
- 有効期限の切れた学生証(在生のみ)
- 返信用封筒(宛名を明記し、404円分の切手を貼付)\*簡易書留で郵送します

# 令和3年度 ライブラリー講演会

放送大学教授等による講演会を開催します。  
各分野の最新の話題を聞くことができる  
またとない機会です。ぜひ御参加ください。

2021. 4/17 (土)	<b>エーリヒ・ケストナーの後半生と「小人」の物語</b> 放送大学茨城学習センター所長 茨城大学名誉教授 サトウ カズオ 佐藤 和夫	ドイツの作家、エーリヒ・ケストナーは彼の若い頃の作品、『エーミールと探偵たち』や『飛ぶ教室』で知られていますが、彼の後半生に当たる第二次世界大戦後も作家としてばかりでなく、ドイツ文化の再建にも貢献しています。今回はケストナーの公的な活躍や私的なエピソードも交えながら彼のそれまでの子ども向けの作品を大きく転換した「小人」の物語を中心にお話しします。
5/15 (土)	<b>表現する 心に届く歌を どうやって歌うか</b> 放送大学茨城学習センター客員教授 茨城大学教育学部教授 タニガワ ヨシユキ 谷川 佳幸	心を込めて歌えば、相手に気持ちが伝わるものではないでしょうか。音楽で感じたことを聴衆に的確に伝わるよう表現することは、なかなか難しく、気持ちで処理できる問題ではなさそうです。どのように呼吸をするのか、音量をどうやって調整するのか、言葉のさばき方はどうなのか、オペラ歌手の歌唱法を例にしながら、どのような技術を使っていかに自然であるように聞かせ、説得力のある歌唱をするかなど解説します。
6/19 (土)	<b>あなたにとっての生きがいとは何ですか？ — 人生100年時代 自分らしく過ごす —</b> 放送大学茨城学習センター客員教授 茨城キリスト教大学教授 ツジ ヨウコ 辻 容子	年齢を重ねていく中で、自分らしい生活を過ごすためにできることとは何でしょうか。日常生活の中には日々あたり前に過ごしていることが生きがいに繋がっていることも多いとされています。生活の質を高めるために「役割」を担うことや、「仕事」をすること、「社会活動」に参加すること、「余暇」を楽しむことなどが日常生活から得られる「生きがい」であるとの調査などを紹介します。日常生活の中で、心豊かに過ごすためにできることを一緒に考えてみませんか。
8/21 (土)	<b>近代日本の石炭開発と労務制度 — 幕末から昭和初期にかけて —</b> 茨城大学全学教育機構教授 キム クアナム 金 光男	幕末に蒸気船燃料として石炭の大量需要が生まれ、それまで瀬戸内塩田用の燃料として採掘していた石炭が生糸や茶と共に主要輸出品目になりました。こうして石炭産業は明治維新から日清・日露戦争の頃にかけて産業革命を牽引し、昭和初期に至る軍事優先の工業化に燃料と素材を提供してきました。この石炭産業を支えてきたのは坑夫たちの労働でした。講演では石炭開発小史を坑夫たちの労働条件や生活環境などに着目して話を進めていきます。
9/18 (土)	<b>北畠親房と常陸国</b> 放送大学教授（人間と文化コース） 附属図書館長 東京大学名誉教授 コンドウ シゲカズ 近藤 成一	北畠親房(1293-1354)は南北朝時代に南朝を支えた廷臣ですが、1338年から43年にかけての5年間、常陸国内を滞在して東国の武士を南朝の味方につける工作を行ないました。『神皇正統記』を著したのもその間のことです。親房が遺した書状等を読み解きながら、親房の思想と行動を考えてみたいと思います。
10/16 (土)	<b>江戸幕府撰国絵図・日本図の世界</b> 放送大学茨城学習センター客員教授 神奈川大学国際日本学部特任教授 オノデラ アツシ 小野寺 淳	江戸幕府は諸大名に国ごとの地図を作成させ、これをもとにした日本図を作成し、国の国土を把握した。これを江戸幕府国絵図編纂事業といいます。この事業は数多くの多種多様な地図の作成を促し、明治期以降の地図の近代化を容易にしました。長久保赤水、伊能忠敬、間宮林蔵、シーボルトなどのエピソードを絡めて、江戸幕府撰・国絵図の意義を変異に解説します。
11/7 (土)	<b>ミヒャエル・エンデの貨幣観</b> 岩手大学人文社会科学部准教授 カフムラ カズヒロ 川村 和宏	映画『ネバーエンディング・ストーリー』の原作となった『はてしない物語』や『モモ』といった児童文学を描いた作家として日本でも知られるドイツの作家ミヒャエル・エンデは晩年貨幣の問題に取り組んでいました。この講演会ではエンデの手紙を参考にしながら、その作品に描き込まれた貨幣観について考えます。エンデやゲーテの作品にも目を向けつつ、貨幣と富や欲望といった問題について考えてみましょう。
12/18 (土)	<b>ソクラテスとヒューマニズム</b> 放送大学茨城学習センター客員教授 茨城大学名誉教授 ワタナベ クニオ 渡邊 邦夫	ソクラテスは「良心の人」とされますが、現代の哲学者ゲーチはプラトン『エウテュブロン』から、ソクラテスは人間の権利のために頑張ったある同時代の若い人の考えを、頑迷な老人の身分差別的偏見に基づいて、詭弁的議論で論駁した人にすぎないと言います。ゲーチは興味深い説を述べています。しかしソクラテスはその若い人と対照的に、難しい局面で万人のために実際に動く方法を知っていました。したがってかれこそ人類規模のヒューマニズム確立の貢献者だということを説明します。
2022. 2/19 (土)	<b>カウンセリングは、判断とは無縁な絶対的受容から始まる</b> 放送大学茨城学習センター客員教授 茨城キリスト教大学生生活科学部特任教授 ワタナベ コウケン 渡邊 孝憲	カウンセリングによって、来談者が抱えている問題は解決するのでしょうか。解決するとすればどのようにしてなのでしょう。私はカウンセラーが来談者の話を批判・非難・否定せずに、また同意や賛同もせずに、まずは絶対的に受容することから始まると考えています。それは、来談者の言っていることが正しいか間違っているかを判断することとも全く無縁なことです。そういうものがわずかで顔を出すとき、カウンセリングは百害あって一利なしとなります。
3/12 (土)	<b>果樹の品種改良によるブランド力の強化</b> 放送大学茨城学習センター客員教授 茨城大学農学部教授 イノウエ エイイチ 井上 栄一	ぶどう「シャインマスカット」など、日本の果樹品種の多くは国や県などの公的機関によって品種改良が進められています。従来の品種改良では生産性の向上に主眼が置かれていましたが、最近は消費者に訴求する果実の品質や利用特性などの改良も精力的に進められており、商品としてのブランド力や国際的競争力の向上に寄与しています。本講演では、身近な果樹の品種改良の背景と最新の成果についてわかりやすく説明します。

時間 / 14:00 ~ 16:00

会場 / 茨城県立図書館 視聴覚ホール

茨城県立図書館  
水戸市三の丸 1-5-38  
tel:029-221-5569

※都合により日程・会場・内容等が変更になる場合があります。

お問い合わせはこちらまで

主催 / 放送大学茨城学習センター  
水戸市文京 2-1-1 茨城大学水戸キャンパス内  
tel:029-228-0683

# システム WAKABA の利用方法

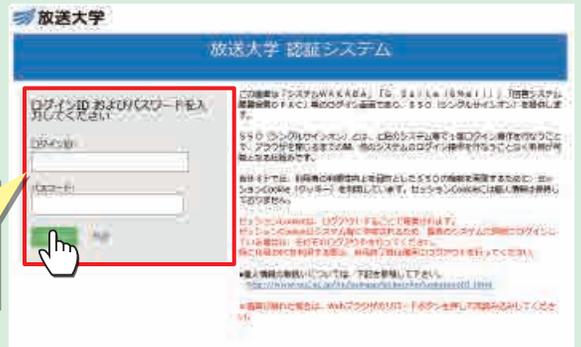
まずは  
ログイン

放送大学ホームページ  
> 在学生の方へ  
> システム WAKABA (新教務情報システム)  
> [ログイン] をクリック



ログイン ID 及び  
パスワードは  
入学許可証に  
記載されています

ログイン ID、パスワードを入力し  
[ログイン] をクリック



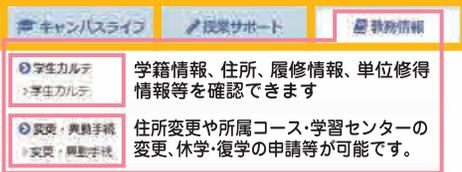
システム  
WAKABA の  
ページ

詳細な『操作マニュアル』については、  
「キャンパスライフ」タブ  
→「附属施設・情報システム」をクリック  
→「システム WAKABA 学生用マニュアル」  
にありますので、

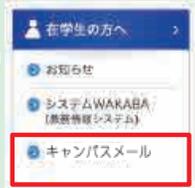
困ったことがあった場合には、  
まずは『操作マニュアル』でご確認ください。

学内リンクにて外部システムや  
ホームページへ遷移できます

システム WAKABA では、大きく分けて  
3つの「タブ」で構成されており、利用  
できる機能も大まかにこの「タブ」で区分  
されています。「タブ」をクリックする  
ことで利用できる機能が切り替わります。



キャンパス  
メールの確認



学生全員にメールアドレスが付与されています。本部と学習センターからの連絡を  
随時送付していますので定期的に確認してください。

メールアドレス  
学生番号 (ハイフン除く) @campus.ouj.ac.jp

## 事務室からのお知らせ

2021年度1学期 通信指導  
(レポート) の提出について

学生生活の葉 学部 P. 66 ~、  
大学院 P. 63 ~ 参照

### ●通信指導 (レポート) の提出

郵送：2021年5月14日(金)  
～5月28日(金) 必着  
WEB：2021年5月7日(金) 10:00  
～5月28日(金) 17:00

提出後、合格  
(結果返送時期は7月上旬頃です)

### ●単位認定試験 (自宅受験)

2021年7月13日(火)  
～7月20日(火) 消印有効

合格

単位取得

未提出  
または  
不合格



科目を登録した学期の次学期も学籍がある場合に  
限りもう一度、通信指導・単位認定試験を受ける  
ことができます。

※学籍がない場合は、入学手続きが必要です。  
※通信指導に合格している場合は、単位認定試験のみの  
受験になります

不合格



- ・通信指導 (レポート) は、2月中旬～4月下旬に印刷教材 (教科書) と一緒に送付されてきます。(新設科目は別送)
- ・通信指導が未提出または、不合格の場合は単位認定試験を受けることができません。
- ・郵送の他、一部科目によっては、システム WAKABA から「WEB 通信指導」により提出できます。

# 令和8年度 ゼミのお知らせ

茨城学習センターの歴代所長・客員教授等による  
ゼミ全14! 茨城学習センター所属学生であれば  
無料で受講できます。

興味のある方、途中から参加してみたい方は事務室(029-228-0683)までご連絡ください。  
月ごとの日程を茨城学習センターのホームページに掲載しておりますので、確認してください。

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/ibaraki/>

NEW

## 『園芸学における最新の話題』

いのうえ えいいち

井上 栄一 毎月第4土曜日 10時



概要：農業生産のうち果実や野菜などの園芸作物は副食性食品として我々の健康維持に欠かせない品目です。園芸学は高品質な園芸作物を安定的に生産するための学問分野です。本ゼミでは園芸学における身近な話題を取りあげて教員から解説したうえで、内容について皆で議論して知識を深めたいと思います。

計画：教員から園芸学分野における最近のトピックスについて30分程度の話題提供を行います。次いで内容に関連する課題を設定して皆で議論します。話題提供の内容としては、「最新の品種と育成の背景」、「最先端の栽培技術」、「収穫後の品質維持」、「生産物の健康機能性」などを考えています。

メッセージ：はじめて農学を学ぶ方でも参加できるように、果実や野菜の生産や利用について身近なトピックスを題材として園芸学に親しんでいただけるようなゼミにしたいと考えております。

NEW

## 『情報通信について考えよう』

はぶち ひろまさ

羽瀨 裕真 毎月第2または第3  
土曜日 10時



概要：ネットニュースをはじめ、多くのメディアで取り上げられている情報通信に係る専門的なキーワードやバズワードについて、理解を深めます。例えば、情報セキュリティ、フィルターバブル、5G、光ファイヤレス、IoT、Society5.0、DXなどです。このゼミでは、毎回、1つ程度の話題を提供し、話し合いながら理解を深めていきたいと思います。

計画：第1回目に取り上げる予定のキーワードやバズワードを提示します。毎回のゼミでは、その日のキーワード又はバズワードに関する話題を提供し、その後にワークショップを行います。ワークショップでは、皆さんが付箋にキーワードに関する考えなどを書いて貼り出し、それをグループ分けし、考えを可視化していきます。

メッセージ：言葉は時代とともに変わりますので、その言葉により今を知り、未来を創造/想像できるかもしれません。空想の馳せる限りに思いめぐらしてみよう。ワークショップは初めての試みですので、一緒に楽しみましょう。

## 『解析の基礎から応用数学へ』

おく たつお

奥 達雄 原則  
毎月第3日曜日 13時



概要：クライツイグ(E.Kreyszig)著”Advanced Engineering Mathematics (和訳=技術者のための高等数学)”の第10版 PartA:常微分方程式を中心に英語版を使って進めています。この本は理論から応用まで比較的的理解しやすく説明されています。演習問題の多いのが特徴で理解を深める助けになります。第5版、第8版については和訳も出ています。

計画：参加者が分担して内容及び演習問題の解答を説明することによって進めていきます。疑問点及び理解しにくい部分を解消するように努めます。第10版は第8版と演習問題などは違っていますが、共通点も多いので、訳本は参考になると思います。

メッセージ：微分方程式は理工学、経済学など広範囲の分野で応用されています。種々の問題のモデル化とその結果の微分方程式のうちまず常微分方程式の解法について学びます。数学の応用に興味を持つ方の参加を歓迎します。微分積分の基礎を学んだ人なら理解できる内容です。

## 『R.Carson The Sea Around Us.を読む』

あさの よういち

朝野 洋一 原則隔週月2回程度  
日曜日 10時



概要：海洋は地球上の生命の故郷であり、その豊かな資源は今日まで人類を始め多くの生物の命を支えてきた。しかし、近年はマイクロプラスチック等廃棄物による汚染、資源量の減少、温暖化に伴う海面上昇、放射性廃棄物の投棄など諸問題が多発している。持続可能な開発目標の一つである海洋についての理解を深めたい。

計画：テキストは2018年刊行のOxford UP版を使用。1951年の初版に著者注を加えた1961年版を基にしているため、その後著しく発展した生物・地球・海洋諸科学の知見を参照しながら読む必要がある。日本語訳「われらをめぐる海」早川フロンティア文庫もあるが、原文を丁寧に読むことを心掛ける。

## 『初歩の統計学(Basic Statistics)』

しおみ まさえ

塩見 正衛 原則  
毎月第3日曜日 13時



概要：塩見先生と一緒に、統計学の基礎を学びます。統計学も計算用プログラムも一から勉強する絶好のチャンスです。ゼミでは、平均やバラツキの表し方、身長と体重のような連続数、人数や個数など不連続数の扱い方などから勉強を始めます。身長や体重のように関連する2つ以上の形質の相互関係を把握できる手法の勉強などの方法とそのプログラム利用へ進みます。

計画：(1)4月から、山田剛史・杉澤武俊・村井潤一郎著「Rによるやさしい統計学」(オーム社)をテキストに勉強を始めます。(テキストは各自ご準備ください)  
(2)毎月1回のゼミで、上記テキストに沿って、専任の講師が講義を行い、みんなで演習を行います。次回の学習内容、日時、場所は事前にEmailで連絡します。

メッセージ：(1)普段に、アンケート調査や伝染病の広がりなど、新聞で見られる数字をより正確に理解できるようになり、身の周りのデータを自分でまとめたと思うようになります。  
(2)統計学の世界を覗き、フリーの統計言語Rの学習を手段に、統計にはまり込むまで、応用範囲を広げて下さい。基礎も演習も、先を急がず、じっくり学習します。過去に学んだ経験のある人もどうぞ。

## 『実用統計学(Advanced Statistics)』

しおみ まさえ

塩見 正衛 原則  
毎月第1日曜日 13時



概要：(1)統計学の基礎を終えたみなさんと、塩見先生と一緒に、一歩進んだ統計学と手法を学びます。5月からは、今話題になっている「ベイズ統計学」を本気で身につけていきます。ベイズ統計学は、100年以上研究・利用されてきた現在の統計学とは、その基礎概念が少し異なっていて、若者に人気のある統計学と手法です。計算速度の速くなったPCを誰でも使えるようになった恩恵を試してみませんか!  
(2)社会現象や自然現象から研究テーマを見つけ、統計的手法を利用して問題解決に取組みます。勉強したい方も、研究したい方も大歓迎です。

計画：毎月1回のゼミで、豊田秀樹著「心理統計法」(放送大学教材'17)をテキストに、専任の講師が講義を行い、また研究の討論・発表を促します。テキストは「心理…」で始まりますが、心理学に関心のない方も抵抗なく読める「統計学」の本です。

メッセージ：新しい統計学を勉強しながら、自分が持っておられるテーマや疑問を、統計的手法を通じて解決してみようと思われる方はどうぞ! みんなで楽しみましょう。

## 『水戸城下の武士・商人・職人を巡る』

おのであつし 隔月第1金曜日 15時  
小野寺 淳 隔月現地調査 2時間 10時(不定期)



概要：幕末に水戸城下に居住した武士・商人・職人のその後の足跡を、聞き取り調査によって辿っていきます。水戸城下を歩きながら、現在の市民にお話を伺いながら、明治以降の変化を明らかにしたいと思います。

計画：水戸城下を歩きながら聞き取りし、その成果を翌月のゼミで報告しながらゼミ生の共有化を図ります。水戸城下の現地調査は月1回ゼミ生のご都合が合う土曜か日曜日に実施します。

メッセージ：日常的に見なれた水戸の町でも、歩きながら聞き取りすると新たな発見があります。さあ、町歩きで新たな感動を実感してみませんか。

## 『ドイツ語を楽しもう』

さとう かずお 原則毎月第2木曜日  
佐藤 和夫 (A10:30~12:00、B13:30~15:30)



概要：外国語と言えば英語ばかりが突出していませんが、「教養」を標榜する放送大学では他の外国語の学習機会も提供しています。このゼミでは入門から中級までさまざまな素材を通してドイツ語の世界に触れていきます。

計画：時間帯をB(中級)とA(入門・初級)に分けて行います。Bはドイツ語既修者向け、Aは初心者向けです。Bでは中級者用に読みやすくしたドイツ文学の作品を読みます。モットーはOhne Hast, aber ohne Rast「急がず、されど休まず」ゲーテ

メッセージ：入り口を少し入りやすくしました。ドイツ語が未知の人ももう一度やり直したい人もどうぞ。

## 『やさしい英会話教室』

しらいし まさたけ 毎月第2または第3  
白石 昌武 土曜日 10時



概要：中学校から英語を学んでいるが英語を話せない。文法を気にし過ぎ、中々言葉として出せない。そこで文法などを気にせず、出来るだけ易しい単語を用いて口に出すことから始めよう。例えば：When did you get up this morning?今朝何時に起きましたかI got up at seven.7時です。のように昔学んだ易しい単語を用い、文章を口に出して他の人に伝える、これが基本です。

計画：しばしば用いられる英語フレーズに基づき、知っている単語を使って短時間で自由に文章を作成し発表する。それについて参加者が英語で自由に質問する。

メッセージ：令和3年3月現在、参加者は50歳から70歳過ぎの方々56人で、和気あいあいと楽しくやっています。どなたでもお気軽にどうぞ。

## 『西洋音楽の伝統的な発声法を研究、身に付け、楽曲に適した歌唱を行う』

たにかわ よしゆき 原則毎月第2水曜日  
谷川 佳幸 13時30分



概要：発声法というものが必要なのかを理解し、様々な発声法について考えます。発声練習を継続して行うことで技術を身に付け、楽曲に適した演奏ができるよう試行していく。まずはイタリア語の曲から始め、日本語の歌を的確に表現できるようになることを目指します。

計画：毎回まず発声練習から始めます。ただ音型を繰り返すのではなく、それぞれ何を目的にした練習なのかを理解して取り組む。その後、練習曲、イタリア歌曲、その他の外国語歌曲やオペリアリアなどを扱っていきます。なぜ外国語の歌から始めるのかを歌うことで理解し、日本語の歌に移ります。

メッセージ：いい声を生まれつき持っているのは恵まれたことですが、それだけでよい歌が歌えるわけではないし、良い声を作るための技術が発声法です。主に歌声について学んでいきますが、もちろん普段の話声にも役立ちます。楽しく腹の底から声を出しましょう。

## 『幸福について考える』

わたなべ くにお 原則  
渡邊 邦夫 毎月第2日曜日 10時



概要：西洋哲学の幸福にかんする考えを、古代ギリシャと現代のいくつかの立場をみながら検討します。その検討のなかで、周りの人と自分の関係や、「うまくいくこと」と「本当の幸福」の関係などについて、自分でこれまで考えてきたことを表現したり、より明確にしたりすることにより、今後の人生が味わいをもつようになりたいと思っています。

計画：短いテキストを読んで西洋哲学の幸福論にふれて、人生にどう生かせるか考えるという授業をします。扱う哲学者はセン、ヌスバウム、ネーゲル、ファインバークなど現代の議論と、プラトン、アリストテレスから選びます。生活実感に近い問題から入りやすから哲学の学習経験がなくとも大丈夫。質問と意見交換に時間を割きます。

メッセージ：「幸福の専門家」はいません。全員が人生の主役で、全員が自分の幸福の責任者です。でも人は迷い後悔も多いので、哲学者の提言に触発されて問題を整理して考える機会にも、ほかでは得られない独自の価値があります。

## 『カウンセリングとは何なのだろう』

わたなべ こうけん おおむね  
渡邊 孝憲 毎月第4土曜日 13時



概要：一昔前、カウンセリングは、クライアントの悩みや問題の解決だけでなく、人格を発達させ、生き方に目を向けてその後の生き方を見いだせるようになることを目指していた。しかし、近年は前者のみを目的とするものが増えてきたようである。「カウンセリングを受けて本当に良かった」と思えるのはどんなカウンセリングなのだろう。さまざまな事例や自由な話し合いを通して考えたい。

計画：カウンセリングのビデオの視聴、論文購読、それらについての、あるいは自分自身の経験を通しての話し合いを通してカウンセリングとは何なのか、そのためにカウンセラーに必要な話の聴き方や態度、技法について考えていきます。

メッセージ：誰かが話しているときにはまずはそのまま受け止め、すぐに否定や批判や非難、また、同意といった判断をせずに、自分の中で起こっていることをゆっくり見つめましょう。そしてそれがどんなに難しいことかを実感しましょう。

## 『健康生活について考えよう』

つじ ようこ 毎月第3水曜日  
辻 容子 10時または14時



概要：最近、日々の暮らしのなかで健康問題について取り上げられ、健康や健康問題について関心が高くなっています。身近なことから話題を持ちより、現在の生活からより健康的な生活について語り、考えましょう。

計画：ゼミ参加者の関心のあることから相談しながら進めていきます。

メッセージ：自分らしく年を重ねるために必要なことを考える場にしたいと考えています。  
※学内使用不可の際は遠隔でのゼミ開催も可能です

## 『香りの文脈』

ほりぐち さとる 原則  
堀口 悟 毎月第3土曜日 10時



概要：文学と香りとの関係、実践をも交えながら考えて行きます。例えば、平安朝文学の底流を流れる薫物文化について、その文脈に隠された奥深い意味を考えながら、実際の薫物の香りも鑑賞します。

計画：昨年度は、『古事記』『日本書紀』『万葉集』の時代から始まって、『古今和歌集』まで、その文学作品の背景となる香り文化を解説したり、実際に香りに接したりしながら進めてきました。今年度は、いよいよ平安時代の物語を取り上げて、楽しく進めて行ければと思います。

メッセージ：普段の放送では体験できない香りの実践と、お互いに意見を交換しながらの文学作品鑑賞を通して、文学と香文化に親しんで頂けたらと存じます。

**お申込みは事務室までご連絡ください**  
**年度ごとにお申込みが必要です**

# 令和3年度 サークル紹介

## パソコンクラブ



月1回(土 or 日)  
7月、1月休み

会員数：29名  
会費：1,000円/年  
代表者：網谷

◀午後の勉強会  
(茨城学習センター3階実習室)

パソコン・スマホを通じて親睦と情報技術を楽しむことを主目的としています。午前パソコン・カフェを開設、個別相談、情報交換を実施。午後は年度計画で決めたテーマでの勉強会を開催。

### 【最近1、2年の活動内容】

対面で活動できない時期にはZoomを使っての勉強会を実施。

◇放送大学バーチャルキャンパスへの誘い ◇Zoomの使い方  
◇5Gの世界 ◇IoTの現状と今後 ◇セキュリティ ◇クラウド・AI・VR  
◇メルカリ ◇電子マネー ◇Excelを使ったやさしい統計 ◇Instagram等。  
皆さまのご参加をお待ちしています。

## ふるさと探勝会



年3~4回、  
主に日曜日、日帰り

会員数：42名  
会費：1,500円  
代表者：吉村

◀牛久めぐり(第72回例会)

豊かな自然と気候風土に恵まれたふるさと茨城やその近隣各県の町や村には貴重な文化財・史跡が数多くあります。永い時を刻んだ歴史遺跡や美しい自然を訪ねるたびに驚きや新しい発見があります。平成11年発足した会も今年79回を数えました。毎回40名程が参加され、主に大型バスを利用しています。学ぶ仲間と楽しく語らいながら、魅力ある茨城と近隣の歴史・自然を探勝してみませんか。ご参加をお待ちしております。  
(この1年の活動：コロナ禍のため活動を休止しています。収まれば再開します)

## 英会話クラブ



毎月第1日曜日  
13時~15時

会員数：24名  
会費：3,000円  
(半年1,500円)  
代表者：田辺

◀群馬チーム  
「楽々イングリッシュ」とコラボ!

英語は毎日の生活に欠かせません。楽しみながら、英語感覚を絶やさぬように心がけています。また、会員相互の親睦も大切にしています。

茨城大学の山上敦子准教授が指導されます。日本語混じりの英語で、趣味や経験をグループで話し、時事の話題も取り上げます。大切な英語表現や発音はきちんと抑えます。コロナ禍の2020年度はZoomを用いたオンライン会議形式としましたが、状況が改善すれば再び、オープンキャンパスでのクラス開放、年2回の楽しい「Drink & Dinner Party」など予定しています。外部活動では、過去に米国・香港へのツアーや他センターとの交流を行ってきました。

英語の実力は問いません。学習センター事務室で随時受け付けています。

## ゴルフサークル



毎月第2水曜日に  
月例コンペ開催

会員数：19名  
会費：(年会費)500円  
(コンペ参加費)500円  
代表者：原

◀2020.3.2第101回大会  
(於：富士カントリー笠間倶楽部)

茨城学習センターの『ゴルフ・サークル』は、10年余りの歴史を有し、スポーツ系のサークルとしては唯一の存在です。ゴルフコンペを、毎月の第2水曜日に水戸近辺の様々なゴルフ場にて、4~5組で開催しています。ベテランも初心者も一緒に、サークル内で決めたハンディ・キャップに基づき、楽しみながら順位を競っています。水戸周辺では、プレー費用も平日で安く、更に学生優遇で『ゴルフ場利用税』が非課税になります。また、他県のゴルフサークルとの交流大会も行っています。ゴルフを楽しみながら、心身共に健康維持に努め、学生相互のコミュニケーションを持つ絶好の機会です。初心者からベテランの方々、興味のある方は是非ご参加下さい。学習センター事務室で受け付けています。

## 香り文化サークル



基本毎月第3土曜日

会員数：12名  
会費：3,000円/年  
代表者：黒澤

◀2019年8月 投扇興紅白戦

当サークルでは、日本の香り文化を中心としながらも、多岐に亘って広く香り文化を探索しています。令和2年度はコロナ禍の為学習センター入講規制により満足な活動ができませんでした。活動の一端をご紹介します。王朝文化伝統の薫物(たきもの)について研究して再現したり、江戸時代の“香り文献”を読んだりします。そばの香を楽しむ為、会員が打った二八手打ちそばを食します。変わったところでは、江戸文化の薫りを楽しむために、紅白に分かれて投扇興に興じたりします。皆さまのご参加をお待ちしています。

## フィットセラピーサークル



毎月第1日曜日  
10時~12時

会員数：11名  
会費：製作物の材料費  
(1,000円以下)  
代表者：石田(裕)

Phytotherapieは日本語で植物療法と訳されます。植物の力を心身の健康・美容のために役立てる知識を学び、実践するサークルです。季節のトラブルに対処するハーブやスパイスの利用、精油を使ったクラフトや化粧品、石けんなどを作ります。作ることは楽しく、またご自身のために手作りしたものを使うのはとても贅沢な体験です。緑の薬箱について一緒に学んでみませんか? 学生の皆様のご参加をお待ちしております。男性学生も是非どうぞ。(現在3名の男性学生が在籍中です。)

## 未来環境クラブ

毎月1回 但し定例会、  
又は役員会とします



会員数：14名  
会費：1,000円/年  
代表者：川村

未来環境クラブでは、地球温暖化問題やエネルギー問題といった環境問題から持続可能な開発目標 (SDGs) まで、会員の興味に応じて「未来環境」をキーワードに様々なテーマについて学ぶことを目標にします。令和2年度の活動は、Google meet によるオンライン学習会と「環境かるた」の絵札取り纏めに取組みました。令和3年度の活動は、新型コロナ禍の状況も踏まえ、Google meet での学習会や地域の方々との交流を図ってまいります。地球温暖化は喫緊の課題であり、地球環境の変化をも考えてアクティブに行動する未来環境クラブを目指します。今年度は2ヶ月に1回、定例会をオンラインで実施し、会員間で交流をしていきます。

## 物理と天文サークル



原則毎月第3土曜日  
10時～12時

会員数：13名  
会費：無料  
代表者：石田(紀)

◀令和2年度前期、輪講前の集合写真

物理が苦手でも興味のある人々、また天体観測に興味のある人々のサークルです。平成30年度からサークルとして活動を始めており、初年度は前茨城学習センター長の横沢先生のご指導のもと「宇宙の科学」(江里口著)の輪講、さらに2回の観望会開催を行いました。このサークルの前身は、宇宙物理(特にブラックホール研究の第一人者)の専門家である横沢先生による「横沢ゼミ」(5年間実施)です。サークルとしては、いろいろな専門分野の人が入会し多様・新鮮な「ものの見方」が加わりさらに活性化されることを望んでいますので、放送大学生のどなたも新入会を大歓迎します。

なお、令和3年度よりオンラインでの活動も予定。

## 食と農と環境を考える会



月に1回、  
主に火曜日 10時～

会員数：12名  
会費：1,000円  
代表者：杉本

◀有機農法塾の見学

中島紀一客員教授の「中島ゼミ」が2017年3月で終了するのを惜しみ、学生サークルとして2017年度から活動を継続することにしました。「食・農・環境」この3つは密接に関連していて、日本だけでなく人類の今後の大きな課題です。というとしんどいですが、顧問の中島紀一先生の広い学識と温かい人柄を受けて、さまざまな分野に興味と関心をもって考えていきます。会員の日頃の活動内容の発表や中島先生の講義のほか、年に数回は有機農法の見学など現地研修にも出かけます。

## 合唱クラブ (Chorus iOU)



原則毎月第2水曜日  
(谷川ゼミと同日開催)  
15時40分～16時40分  
(当面、谷川ゼミと合同で練習します)

会員数：12名  
会費：500円/年  
代表者：佐藤(和)

令和の始まりと同時に誕生した新しいサークルです。茨城大学教育学部音楽科の谷川佳幸先生(演奏学)が本学習センターの客員教授に就任されたのをきっかけに結成されました。活動日は先生のゼミの終了後に設定されています。ゼミでは発声の基礎が徹底して鍛えられますので、合わせて参加されることをお勧めします。

愛称はChorus iOUです。iはもちろん「茨城」から、OUは「Open University」から取りました。まだ少人数ですので、谷川ゼミともどもぜひご参加ください。ともに練習を重ねてよいハーモニーを築いていきましょう。

## 数学共楽会 (The Society of Enjoyable Mathematics)



月1回 (HPで紹介します)  
<https://sites.google.com/a/yokappe.net/mathematics310>

会員数：21名  
会費：無料  
代表者：山下

◀「R統計学」ご指導の塩見先生(前列右2人目)とメンバー

2004年スタートの塩見先生ご指導の統計学のメンバーが中心となり、数学の初歩を共に楽しく学ぶための「数学共楽会」が2008年10月に発足し、その後、奥達雄先生の「解析学」が加わり、6つのグループで活動しています。特に2016年度は発足理念に基づき『初歩からの数学』さらには、2018年は『初歩の統計』も新たに再開し、2020年度よりRプログラム学習が再スタートしています。

- (1)『初歩からの数学』高校数学から大学数学へ橋渡し!! ゆっくり勉強!(講師:山下/幹事:小川)
- (2)『初歩の統計』ゼミ(御指導:塩見先生/講師:竹内/幹事:竹内)\*2020年再再新スタート
- (3)奥ゼミ:『Advanced Engineering Mathematics』を教材。微分方程式の研究(幹事:石田)
- (4)『実用統計学ゼミ』(御指導:塩見先生/幹事:山口)本ゼミは金明哲「Rによるデータサイエンス」を終えて、ベース統計に移り、教材[心理統計法]を学習。尚、本ゼミは中級者向けゼミです。

茨城学習センターでは、現在11サークルが活動しています。興味のある方、入会希望の方は、各サークル代表者または学習センター窓口までご連絡ください。

放送大学  
茨城学習センター  
Tel: 029-228-0683

# スケジュール

## 4月

- 1日(木) 第1学期放送授業開始  
集中科目履修生募集要項配布開始(司書教諭)
- 3日(土) 学位記授与式・入学者の集い
- 5日(月) 第1学期オンライン授業開始
- 9日(金) 教員免許更新講習[夏期]受付開始(～5/12)
- 16日(金) 第1学期面接授業開始(～8/1)  
第1学期面接授業(追加登録)空席発表
- 17日(土) ライブラリー講演会(佐藤 和夫 所長)
- 22日(木) 第1学期面接授業追加登録受付開始(～7/18)

## 5月

- 1日(土) 集中科目履修生受付・在学生科目登録開始(司書教諭:～6/7)
- 7日(金) 第1学期通信指導提出開始(学部・大学院～5/28)※Webによる提出の場合  
集中科目履修生受付・在学生科目登録終了(司書教諭)
- 12日(水) 教員免許更新講習[夏期]受付終了
- 14日(金) 第1学期通信指導提出開始(学部・大学院～5/28)※郵送による提出の場合
- 15日(土) ライブラリー講演会(谷川 佳幸 先生)
- 28日(金) 第1学期通信指導提出期限(学部・大学院)

## 6月

- 10日(木) 第2学期募集要項配布開始  
第2学期出願受付開始(第1回～8/31)
- 12日(土) 卒業研究ガイダンス
- 13日(日) 修士論文・卒業研究発表会
- 19日(土) ライブラリー講演会(辻 容子 先生)

## 茨城学習センター職員異動のお知らせ

### 令和3年4月よりよろしくお願いします

学務担当：白井

4月より学務主任として就任しました白井です。3月末まで、ひたちなか市立勝田第二中学校で勤務しておりました。長く義務教育に携わってきましたが、これから学び続ける様々な年代の学生の皆さんと関わっていくことを楽しみにしています。皆さんの充実した学びのお手伝いができるよう努力していきます。よろしくお願いいたします。

会計担当：三富

令和3年4月よりお世話になることになりました。放送大学は自己管理しながら自由に学び続けることが出来る場所だと思っています。皆様が学ぶ喜びを感じながら、快く学習していただけるよう努めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

### お世話になりました 令和3年3月31日に退職しました

学務担当：磯

放送大学には、平成28年10月より勤務いたしました。前職の小中学校とは違った環境で毎日がとても新鮮でした。4年半の間無事に勤めることができたのは、多くの皆様方に支えられたおかげと感謝しております。放送大学で学んだことを胸に新しい生活に邁進したいと思います。茨城SCの益々の発展と皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

会計担当：小野瀬

3月末で任期満了のため退職いたしました。在職中は大変お世話になりました。皆様の学ぶ姿勢に感銘を受け、純粋に楽しさや喜びを感じることができた5年間でした。人生を通して学び成長できるよう精進してまいります。皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。ありがとうございました。